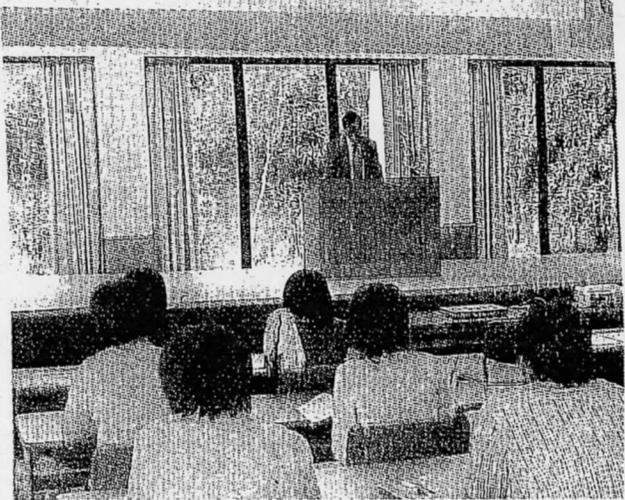


平成18年10月8日(日)  
読売新聞 夕刊  
5頁 淡路版

「兵庫県園芸療法士会」設立総会・記念講演会



の医療・福祉施設などで働く53人。

総会では、石原憲一郎・同校長が「県の保健医療計画でも音楽療法と並んで園芸療法が重視されている。園芸療法士の社会的地位向上のためにも（同会と）二人三脚で取り組みたい」などとあいさつ。規約や事業計画を承認し、会長などの役員を選んだ。

## 県園芸療法士会 淡路で設立総会

園芸療法士の技能向上や情報交換の場を目指す「県園芸療法士会」の設立総会と記念講演が7日、淡路市野島常盤の県立淡路景観園芸学校で行われ、約30人が参加した。写真。

会員は、同校が2002年9月に開講した「園芸療法課程」の修了生で、各地

続いて、園芸療法研究会西日本会長で、適寿リハビリテーション病院（神戸市中央区）の公文康理事長が講演。自らが視察したスウェーデンやデンマークのリハビリテーションの実情について語った。